

平成28年度予算に対する

各会派の意見表明・討論

平成28年度一般会計ほか、4特別会計予算を審査するため、今定例会初日に議長を除く全議員により、予算特別委員会(委員長 上野ひろみ、副委員長 とや英津子)を設置し、14日間にわたり慎重かつ厳正な審査を行いました。各会派から出された意見表明・討論の要旨は、次のとおりです。

区民が誇れる街、ねりまを!

練馬区議会自由民主党(17人)

平成28年度当初予算は、みどりの風吹くまちビジョンに基づき初の本格予算と位置付け、編成にあたってはビジョン、アクションプランに掲げた事業の着実な推進を最優先としたことを評価し、賛成の立場から以下要望する。

法人住民税の国税化拡大により特別区交付金の減収が続くことが予測されるほか、少子高齢化の進展により扶助費をはじめとした社会保障費の増大は不可避である。

厳しい財政運営が続くことが見込まれるなか、区民サービスを安定的に提供するためには持続可能性を確保することが重要である。区政改革の取り組みにおいて、社会の変化を見通した施策の優先度、コストと効果のバランス、受益と負担などの視点から施策を見直し、財政のさらなる健全化に努め、区民福祉の向上、

区内産業の振興、子育て施策の充実などを図ることを強く要望する。【都区財調・財政計画】区の財政運営はさらに厳しさを増す。「最少の経費で最大の効果」をあげられたい。【議会費・総務費】①着実な行財政改革を。②参与、特別参与を活用し、持続可能な区政、練馬の100年の大計を作るべく努力を。③ホームページのリニューアルを。④70周年に向けてさらなる広報戦略を。⑤新たな海外都市交流を。⑥積極的な区内事業者育成を。⑦区民雇用の促進を。⑧業務システムは利便性と安全性、経費を念頭に常に見直しを。またセキュリティ対策とともに災害対策強化を。⑨無料Wi-Fiの設置を。⑩消防団への入団促進を。⑪「としまえん」の整備にあたっては、にぎわいの拠点の創出を。【保健福祉費・介護保険会計】

【区民費・地域文化費・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療会計】①特定健診や特定保健指導の受診率向上を。②町会への加入促進を。③アクリル掲示板への建て替えを。④関越高架下地域倉庫の宣伝活用を。⑤ねりまこぶしハーフマラソンの沿道応援グッズの充実、安全対策、救護対策を。⑥マイナンバークードの普及促進を。⑦窓口対応の接遇向上を。⑧区立小中学校の壁面を活用し、区内にある大学・美術館・有名アーティストとコラボしてアートの創出を。⑨新能の宣伝強化を。⑩70周年記念行事は区民参加による夢のある事業実現を。

【産業経済費・環境費】①都市農業の魅力PRを。②2020年東京オリンピック・パラリンピックの選手村に練馬産採れたて野菜の提供を。③大泉アニメゲートからのアニメ軸のさらなる取り組みを。④商店街の活性化を。⑤産業見本市の拡充を。⑥認定農業者の育成とさらなる支援を。⑦「ねりマルシェ」のさらなる活性化を。⑧空き店舗対策の促進を。⑨病院や福祉避難所の災害時のエネルギー確保を。⑩区の電力コストの削減と、節電やCO₂削減に対する啓発活動の継続を。⑪区民記念樹で緑豊かなコミュニティガーデンを。⑫ガーデニングコンテンツの開催を。⑬空き家対策条例の早期制定を。【保健福祉費・介護保険会計】

①まちかどケアカフェの活用を。②区内病院の増床および医療機能拡充にサポートを。③在宅療養ネットワークの構築のため、診療所に対する支援制度構築を。④練馬光が丘病院の改築基本構想の早期策定を。⑤介護人材確保のため支援を。⑥生活保護になる前に水際対策を。⑦こども発達支援センターの相談体制の拡充を。⑧ひとり親家庭の支援の充実を。⑨こども食堂に支援を。⑩障害者のケアマネジメントの体制強化を。⑪がん検診手帳の配布を。

【都市整備費・土木費・公共駐車場会計】①都市基盤の整備促進を。②大江戸線延伸の促進を。③公園にも防犯カメラの設置を。④駐輪場の整備を。⑤自転車運転ルール、マナーの啓発を。⑥西武池袋線・西武新宿線連続立体交差事業促進を。⑦河川への水位観測カメラ設置促進を。⑧区立駐車場の適正運営を。⑨無電柱化の促進を。⑩上屋付きバス停の増設および緑化を。⑪密集住宅市街地整備促進事業の推進を。

【教育費】①2校目の施設一体型小中一貫教育校設置を。②校舎改築中の運動場確保を。③追加防犯カメラの早期設置を。④学校図書館の活用を。⑤道徳授業の推進を。⑥学校体育館に空調整備を。⑦学力向上策を。⑧支援が必要な子どものための施策の充実を。【こども家庭費】①保育料の見直しなど、子育て世代の負担の適正化を。②在宅子育て世帯への支援を。③保育所の委託化・民営化はサービス水準維持と保護者目線を前提に促進を。④民間の学童クラブ、子育てのひろば支援を。⑤児童虐待の予防策を。

【産業経済費・環境費】①災害時協力登録車にインセンティブやステッカー配布を。②まちゼミ促進のためのパネル展示等を。③個店連携支援の取り組みの紹介を。④指導啓発で喫煙マナー向上を。⑤空き家条例制定を。⑥資源ごみの集積所回収を。⑦ねりマルシェを区内各地で開催を。⑧

①まちかどケアカフェの活用を。②区内病院の増床および医療機能拡充にサポートを。③在宅療養ネットワークの構築のため、診療所に対する支援制度構築を。④練馬光が丘病院の改築基本構想の早期策定を。⑤介護人材確保のため支援を。⑥生活保護になる前に水際対策を。⑦こども発達支援センターの相談体制の拡充を。⑧ひとり親家庭の支援の充実を。⑨こども食堂に支援を。⑩障害者のケアマネジメントの体制強化を。⑪がん検診手帳の配布を。

災害に強い安心・安全のまちづくりを推進! 練馬区議会公明党(12人)

平成28年度練馬区一般会計予算および4特別会計予算、一般会計補正予算に賛成する。今予算は前川区長による初の本格予算であり、区民サービスや福祉の向上を最優先に取り組み、わが会派がかねてから要望していた施策が予算化され評価する。【都区財調・財政計画】①交付金配分割合見直しを。②区職員の人材育成を。③学校施設改築時は集会施設と複合化を。【議会費・総務費】①家具転倒防止器具等支援事業推進を。②地域防犯防火連携組織の拡充を。③18歳誕生月に選挙権取得メッセージを。④自動通話録音機の拡充を。⑤国際・国内友好都市拡大を。【区民費・地域文化費・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療会計】①高額療養費制度改正等の周知を。②特定健康診査の土日夜間拡充で受診率向上を。③個人番号カード取得促進のため、交付機能付き証明写真機設置を。④公共施設に無料Wi-Fi導入を。⑤窓口設置タブレット端末に手書き機能等導入を。⑥本庁舎アトリウム等で東京2020大会中継等を。⑦地域集会所のバリアフリー推進と早期改修を。

【産業経済費・環境費】①災害時協力登録車にインセンティブやステッカー配布を。②まちゼミ促進のためのパネル展示等を。③個店連携支援の取り組みの紹介を。④指導啓発で喫煙マナー向上を。⑤空き家条例制定を。⑥資源ごみの集積所回収を。⑦ねりマルシェを区内各地で開催を。⑧

練馬産農産物ブランド化支援を。⑨石神井公園周辺にシェアサイクル、ポタリングコーラス設置を。【保健福祉費・介護保険会計】①3歳児視力検査継続を。②がん検診無料体験チケットで検診率向上を。③産後ケアを保健相談所管轄内に整備を。④農福連携推進を。⑤災害時要援護者名簿の拡充を。⑥練馬光が丘病院改築で病床数増加、跡施設は福祉施設での活用を。⑦シルバースポーツ事業対象者に75歳未満の高齢要介護者を。⑧介護・認知症予防事業の参加者増加を。⑨成年後見制度の周知、費用融資制度の整備を。⑩社会福祉協議会の法人後見実施を。【都市整備費・土木費・公共駐車場会計】①補助132号線は防災性の観点も踏まえ推進を。②補助135号線と232号線の測量実施等の準備を。③無電柱化の財源確保を。④短時間無料駐輪場導入と周知を。⑤公共施設等に自転車安全利用五則掲示を。⑥自転車保険加入促進、助成制度導入を。⑦自転車条例制定を。⑧通勤通学時間帯のみどりバス増便を。⑨保谷駅前南側道路の整備を。⑩補助230号線の整備、放射7号線延伸や67号線早期実現を。【教育費】①食料ロス削減に給食完全食シール等配布を。②学校農園拡充を。③幼保小連携推進を。④区独自の英語村等で英語能力向上を。⑤全小中学校で東京2020大会参加国応援隊導入を。⑥東京2020大会のカウントダウンタイム設置を。⑦携帯電話の情報モラルルール

認可保育園増設と暮らしを守る予算に転換を!

日本共産党練馬区議団(6人)

一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計の4会計予算に反対する。反対理由は、認可保育園や特養ホームの増設は実態に合わない不十分な整備目標になっていること。産業融資あつせんや中小企業振興経費などの予算を減額しており、中小企業支援が後退しかねないこと。国民健康保険料を値上げし、区民に過重負担が押し付けられていることなどがある。一方で、多額の費用をかけ住民合意のない都市計画道路を推進し、商店街や住宅地を分断しようとしている。これでは切実な区民生活を本気で支える予算とは到底言えないものである。

区民の暮らし、福祉、営業を守り格差と貧困対策の強化を強く求め、以下要望する。①消費税増税の中止を国に求めよ。②国民健康保険料は国庫負担の増額を求め、区独自の減免を。③「事業の持続的発展」を産業振興ビジョンに位置づけよ。④住宅リフォーム助成制度の経済効果を検証せよ。⑤アニメ産業の低賃

金を、長時間労働の是正を国に求めよ。⑥ケースワーカーや保健師を増員し、支援拡充を。⑦認可保育園や特養ホームは整備目標を引き上げ、待機者ゼロに。⑧介護の総合事業は、これまでの国基準並みのサービスを提供せよ。⑨病床不足解消へ、500床病院の整備を推進せよ。⑩中途障害者支援事業は利用要件を緩和し使いやすくせよ。⑪外環の2や135号線など、住民合意のない都市計画道路は大幅に見直しを。⑫光が丘、小竹向原駅の2ルート目のエレベーター設置の早期実現を。⑬特別支援教室は通う方法も含め、子どもに合った指導を行なえ。⑭就学援助の入学準備金は3月までに支給を。⑮小中学校全学年で30人学級の実施を。⑯大規模化するねりっこクラブでは学童保育の役割は果たせない。学童クラブの増設で待機児を解消せよ。⑰保育園、学童クラブ、児童館などの委託・民営化はやめよ。⑱豊玉北など地区区民館の早期改修を。⑲性的少数者や在日外国人などへの差別・偏見の解消へ人権啓発の取り組み強化を。

充を。③妊娠・子育て応援メールの充実を。④おひさまびよびよ土日開催を。⑤居宅訪問型保育事業の情報提供を。⑥病児・病後児保育拡充を。⑦学童クラブ帰宅時安全対策を。⑧子育てスタート応援券の乳幼児一時預かりを3歳未満まで延長を。⑨民間学童保育増設を。⑩保育所持機児童ゼロ実現を。⑪認証保育所の保護者負担軽減等を。



予算特別委員会

区民との協働の下、積極的な区政改革を！
練馬区議会民主党・無所属クラブ（5人）

山積する将来課題に、積極的な区政運営を期待して賛成。①他区との連携を図り、財調協議には、区からもしつかりと意見提言を。②アクションプランに合わせた財政政策の指標を明確にし、区民への見える化と受益と負担の適正化を。③首都直下地震に備え、「練馬区業務継続計画」の構築と職員研修・役割・指揮系統の確立と充実を。④公共工事に関わる事業者への社会保険加入・法定福利費等の明示化を。⑤区内事業者の人材不足対応策として区報に求人情報の掲載を。⑥「性的マイノリティ」理解・啓発のための調査・研究を。⑦「障害者差別解消法」の理解を得るためにも健常者とのユニバーサル

防災ベクトル助成事業は、対象者の精査と研究を。⑱電柱の地中化促進計画の方針を明確に。⑲小中学校の選挙者教育の徹底を。⑳特別支援教室の整備は、子どもや保護者への不安の払拭に努めよ。㉑学童クラブの不足を懸念。ねりっこのクラブの充実を。㉒町会倉庫の拡充を。㉓保合駅周辺の課題解決に向けては、西東京市や協議会との連携を。㉔ファミリーサポーターの担い手の増員に向け、育成と啓発を。

子育て・介護支援の充実を最優先に
生活者ネットワーク（3人）

区債を増やしても賑わいや見栄えが重点の大型予算に反対。①関越道高架下の道路占用許可申請に添付した「消防署との協議書」を消防署は確認していない。計画見直しを。②防災会議の女性参加は3割以上に。③性的マイノリティの理解を進め、相談しやすい環境を。また、児童生徒に配慮し、男女混合名簿にすること。④障がい者施策の検討会議は半数を当事者に。⑤個人番号カードの作成は任意。勧奨はやめよ。⑥エネルギービジョンを広く知らせ、区民と共に原発ゼロをめざせ。⑦東京二十三区清掃一部事務

自治への熱意、暮らしへの共感が伝わらない
市民の声ねりま（2人）

前川区政の下、自治への熱意が後退し、保育「待機児」問題など区民のくらしへの共感が伝わらない。①非核都市宣言に基づき、すべての核廃絶のために積極的に活動を。②性的マイノリティへの支援体制拡充を。③障害者差別解消のため条例の制定を。④サービス付き高齢者住宅の家賃助成を。⑤補助135、232号線の凍結と学芸大通りなどの早期改良を。⑥放射35号線南進区間は、必要性から再検証すべき。

維新だからできる「身を切る改革」
維新の党練馬区議会（1人）

特別区財政調整交付金は、28年度は大きな影響を受ける。この影響を区債発行や基金の取り崩しで賄うことにより、将来への負担をどのように考えるかが大きな課題となる。以下意見要望を申し上げる。【行財政関係について】①議員定数の削減に努められたい。②職員定数の削減に努められたい。

既得権を見直し公正で合理的な税の使い道に
練馬区議会無所属（1人）

区職員給与については官民格差を是正すべく民間企業の給与額にあわせる努力が必要だ。民間企業の給与実態を適切に反映していない人事委員会勧告は、お手盛りの給与を許す最大の原因だ。商店街支援については旧来型の補助金中心の支援には限界を感じる。投資減税や規制緩和など企業

前川借金区政5階の窓から悪政が始まる恐れ
オンブズマン練馬（1人）

平成28年度予算審議で追及一般会計、国保、介護、後期高齢者医療会計予算に反対。新区長独自予算はビジョン構想とは程遠く多額の区債を発行し、大幅に基金を取り崩す23区トップの借金財政だ。予算審議で区長が議員を恫喝し傲慢な態度。他の理事者も同様の態度だ。さらに教育、福

区民の多様な声に耳を傾ける区政を
市民ふくしフォーラム（1人）

区長は区民の多様な価値観・考え方をまずは受け止めた上で、区民とともにより良い区政を目指すべき。マイナンパー制度は区の財政にも影響を与えており、制度的課題が大きい。自殺予防対策、性暴力被害者支援、障害のある人に対する相談体制、学校教育におけるスクールソーシャル

平成28年度予算に対する各会派の態度

Table with columns for party names (自民党, 公明党, 共産党, 民主無所属, 生活ネット, 市民の声, 維新, 無所属, オンブズ, 市民ふくし) and rows for budget items (一般, 国民健康保険事業, 介護保険, 後期高齢者医療, 公共駐車場, 一般(補正)). Includes a summary row for '結果' (Outcome) with '可決' (Approved) or '反対' (Opposed) status.